

## RULES OF THE SUPER RANDONNÉES

スーパーランドネ出走者規則（和訳）

ACP の SR600 規則へのリンク

はじめに

シューベル・ランドネは常設のルートであり出走者の自発的な意思のもとに走る。出走者はスタートする日時、何を準備するのか、何を持っていくのか、走行時間をどう管理するのか、ホテルに宿泊するのか、寝袋で寝るのか、はたまた寝ないのか、全てを自身で決定する。主催者は（ランドヌールかツーリストかの）カテゴリ別での制限時間を設定し、車両によるサポートなしで走るよう求める以外の責務はない。出走者は自身でコントロールの通過を証明する必要がある。要するに、出走者はあらゆることに自身で対処しなければならない。シューベル・ランドネの精神は出走者の自由と成熟度があって成立する。

シューベル・ランドネとは何か？

シューベル・ランドネは ACP が主催、認証、認定する挑戦的なパーマネントである。

ルートは山岳地帯を走り、距離は約 600km (373 マイル)、累積標高は 10,000m 超 (32,800 フィート) である。出走者は申込時に、スーパーランドネをツーリスト(Tourrist)部門で走るか、ランドヌール (Randonneur) 部門で走るか選ぶ。

- ツーリスト部門を完走するには、連続した複数日かつ平均して 1 日最低 75km を走る必要がある。
- ランドヌール部門の制限時間は 60 時間である。

シューベル・ランドネはパーマネントであるため、ルートが通行止めに鳴らない限り、年間を通じていつでも走ることができる。出走者はスタートする前に、ルートが通行可能な状態であることを自身で確認すること。

出走者について

シューベル・ランドネはどの団体に属しているかに関わらず、全てのアマチュアサイクリストに開かれている。全ての出走者は賠償責任保険に加入していなければならない。18 歳未

満の者は、親または法的保護者の同意を得なければならない。

あらゆる人力で動く車両で出走できる。

単独で走っても、グループで走っても構わない。

申込後、出走者はブルベカードとフレームバッジを受け取る。走行中は両方とも常時携帯しなければならない。ブルベカードについては、必要な項目（氏名、住所など）を出走前に漏れなく記入していなければならない。

## 出走者の義務

全ての出走者は自己完結しなければならない。自動車によるサポートはルート上だけでなくコントロール地点においても完全に禁止する。各出走者は個人的なサイクリングをしていると見なされる。ACP はシューペル・ランドネ走行中のいかなる事故についても責任を負わない。出走者は交通法規に従って走り、全ての信号を守ること。出走者はシューペル・ランドネのルートに沿って走ること。主催者はコントロール地点を示す詳細なキューシートおよび、GPS ファイルを提供する。

ランドヌール部門の場合、公式のスタート地点からスタートしなければならない。ツーリスト部門の場合は、キューシート上の何れかの地点からスタートしても構わない。

自転車にはフロントライトとリアライトがしっかりと取り付けられていなければならない。夜間や（雨、霧など）薄暗い時は、フランスの交通法で要求されているように、ライトを点灯し、視認性の高いベストを着用しなければならない。予備のライトシステムとヘッドランプを強く推奨する。

認可されたヘルメットおよび明るい色の服を着用し、サバイバルブランケットと携帯電話の携行を推奨する。

## 登録

出走者は主催者に連絡し、スタート予定日の少なくとも 30 日前に登録料を支払う必要がある。出走者はブルベカードを返送して出走登録を取り消すことができる。

ブルベカードはスタートするまで有効である。出走者がスタート後に DNF した場合、そのブルベカードは無効となり、（同じブルベカードで）再び挑戦することはできない。

ランドヌール部門では、出走者はスタート日時を申込時に申告しなければならない。スター

ト日時は主催者に新たなスタート日時を連絡することで登録後でも変更することができる。ただし、スタートの少なくとも1週間前までに行う必要がある。

ツーリスト部門では出走者はスタート日を特定する必要はない。しかし、公式なスタート地点と異なる地点からスタートする場合、主催者に自分のスタート地点を申告しなければならない。

## コントロールと認定

ツーリスト、ランドヌール双方とも、スタート日時とゴール日時（日、時、分）、およびすべての中間コントロールの通過時刻（時、分）をブルベカードに記入する必要がある。

出走者は主催者が指定した場所で自分の自転車の写真を撮影することで、コントロールの通過を証明しなければならない。何れのシュペル・ランドネにおいても、主催者はコントロール通過の証明写真を撮影するための詳細な情報を提供する。主催者はコントロールの詳細情報を電子メールで提供しても構わない。出走者自身が写真に写るのは構わないが、出走者の自転車が写っていないのは認められない。

状況が許せば、出走者は写真を撮影する代わりに、コントロール地点の施設においてスタンプを押すことができる。スタンプはコントロール地点の名前が表示されていなければならない。さもなければ無効である。

写真の不足（スタンプで代替されていない場合）、コントロール通過時刻の不足、ブルベカードの紛失は（出走者がどれだけ遠くまで走ったとしても）失格となる。

各出走者は自身でブルベカードに（必要事項を漏れなく）記入する必要がある。

各出走者は、自分の認定を得るために必要なすべてのコントロールの写真を主催者に自身で提出しなければならない。

スタートもしくは走行中にシークレットコントロールが置かれる場合がある。

ランドヌール部門の出走者が制限時間を超えて完走した場合、有効なコントロールの通過証明の取得およびルールの遵守によりツーリスト部門で認定を受けることができる。

走行終了後、出走者は必要な写真とともにブルベカードを主催者に返送しなければならない。

い。写真については、電子ファイルで送付することも可能である。ブルベカードは内容が確認され認定番号が発行されると出走者に返送される。認定番号はツーリスト部門、ランドヌール部門の両方を含む時系列で発行される。

認定された完走者の一覧は ACP の web サイトに時系列に掲載される。シューペル・ランドネは競技ではなく、出走者はパフォーマンス（=所要時間）で優劣をつけられない。

注記：

シューペル・ランドネへの出走は、同時に開催される別の ACP イベントへの重複参加と認めることはできない（注：複数の ACP イベントへの重複参加は認められない）。

SR は 600km の BRM と同時かつ同じルートで開催することはできない。

シューペル・ランドネはパーマメントなので、（ルートが通行止めでない限り）主催者は年間を通して出走者の申し込みを受け付ける義務がある。

主催者が希望するなら、シューペル・ランドネの（スタート）日を指定してもよい。ただし、その場合であっても主催者は全てのルールを尊重しなければならない。

特に、主催者は頻度に関わらずサポート車による支援や、出走者に代わってコントロール業務を行ってはならない。

主催者は、ツーリスト部門とランドヌール部門の 2 つのオプションを提供しなければならない。出走者に対していかなるタイムスケジュールも課してはならない。

シューペル・ランドネに出走する際、ACP が公開する結果で個人名が公表されることに出走者は同意しなければならない。いずれの場合でも、出走者の個人情報には商業目的に利用されることも、第三者に提供されることもない。

シューペル・ランドネに出走する際、出走者はこれら全ての規則に同意しなければならない。

いかなる詐称、不正行為、意図的なルール違反があった場合、その出走者は全ての ACP イベントから除外される。

出走者は ACP の役員会に対し最終的な判定を仰ぐために、文書（電子メールを含む）による苦情を申し立てることができる。

連絡先

Sophie MATTER

3960 ancien chemin de Salernes, 83570 Cotignac - FRANCE

sophie.matter@audax-club-parisien.com

from France 06 650 44 200

from abroad (33) 6 650 44 200

Dernière révision de cette page: 19 Mars 2017 (17h17mm)

2017年3月19日改定

翻訳 : Audax Japan 田中寿則